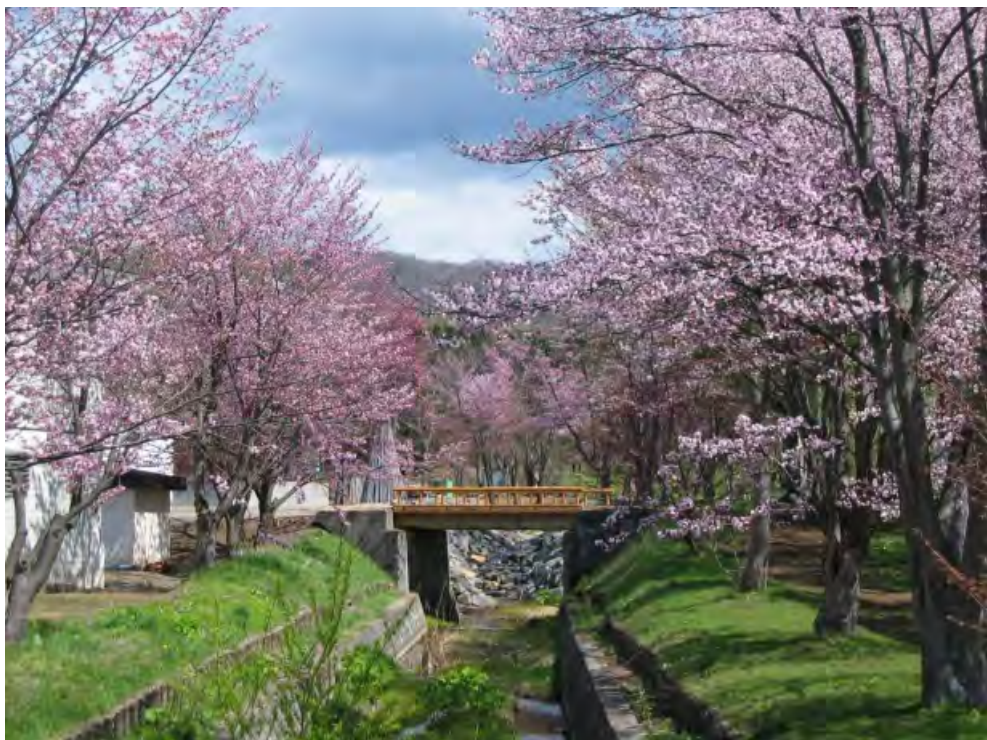


緑化樹見本園 花ごよみ 春



エヤマザクラ 別名：オオヤマザクラ ◎バラ科

北海道の代表的なサクラで、花の色が濃く、開花と同時に葉も広がります。成長すると高さ20mほどになります。実は6～7月に紫黒色に熟し、秋の紅葉も美しいです。

マレバマンサク ◎マンサク科



春早く、雪の上でも花が咲きます。名前の「マンサク」は「先ず咲く」こと、および「豊年満作」に由来しています。

トサミズキ ◎マンサク科



名前の「トサ」は高知県に自生することに由来します。高さは2~3mになります。7~10個の黄色の花が垂れさがって咲きます。

キタコブシ ◎モクレン科



名前の「コブシ」は実が握りこぶしに似ていることによります。

ナツボウズ 別名：エゾオニシバリ、ナツボウズ ◎ジンチョウゲ科



花は芳香があり、花びらのように見えるのは、がく片です。夏に落葉するので

「ナツボウズ」ともいいます。実は9月頃赤く熟しますが有毒です。

エムラサキツツジ

別名：トキワゲンカイ ◎ツツジ科



シロバナトキワツツジ



庭先で、春の訪れを告げる代表格と言えます。淡黄色の花を付ける「シロバナトキワツツジ」もあります。

千早ザクラ (ミネザクラの変種)

◎バラ科



枝が直立せず、根元から分かれ横に広がるのが特徴で、高さは 2m 程です。開花までの期間は短く、鉢植えでも開花します。花は淡紅色～白色ですが、紅色の品種もあります。

オオバヒョウタンボク

別名：アラゲヒョウタンボク ◎スイカズラ科



花は葉が開くと同時に咲きます。実は球形で 6～7 月に赤熟します。道内では南部に自生する珍しい樹木です。

サンシュユ ◎ミズキ科



朝鮮や中国の原産で、中国名（山茱萸）の音読みからつきました。花は早春に咲きますが、つぼみの時から黄色になり、葉より先に開花します。

アメリカザイフリボク 別名：ジューンベリー、サスカトーン ◎バラ科



北アメリカ原産で、枝先に白い花を多数つける様子を采配に見立てた采振木からつきました。実は8月頃濃紫色に熟し食用となります。

ボケ ◎バラ科



中国原産で、名前の「ボケ」は中国名（木瓜…モッカ）が変化したものです。幹は根元から多数出て株立ちし、枝には2～3cmのトゲがあります。

ハウチワカエデ 別名：メイゲツカエデ ◎カエデ科



名前の「ハウチワ」は葉が鳥の羽で作った「うちわ」に似ていることによります。若葉とともに暗紅色の花を吊り下げて咲きまです。花はまもなく翼のついた種子になります。

発行年月 平成19年3月

編集・発行 北海道立林業試験場

〒079-0198 美唄市光珠内町東山 Tel. 0126-63-4164

ホームページ <http://www.hfri.bibai.hokkaido.jp>